

《キーワード》 幼児・小児、小児歯科学、成長・発育、齲蝕予防、齲蝕治療、外傷、歯列不正、小児の対応法

《担当者名》 齊藤 正人 広瀬 弥奈 倉重 圭史

**【概要】**

小児歯科学は、成長・発育（発達）過程にある小児を対象とした臨床歯科学の一分野である。このため、肉体的、精神的、情緒的に成長・発育途上にある小児を対象に、周期的に変化している成長発育期の歯科医学を担うことになる。全身の成長・発育過程を理解し、う蝕や外傷、小児歯科疾患の治療と予防についての基礎的事項を学習し、理解することを目標とする。さらに、小児歯科学の基本的事項（総論・各論）を学ぶ。

**【学修目標】**

- 1．小児は成人を小さくした物ではないことを理解し、説明できる。
- 2．小児の成長・発育（発達）について説明できる。
- 3．小児の齲蝕予防と齲蝕治療について説明できる。
- 4．小児の外傷とその対応法について説明できる。
- 5．歯列・咬合・の正常と異常について説明できる。
- 6．小児患者の対応法について説明できる。

**【学修内容】**

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	小児の発育・発達		齊藤 正人 広瀬 弥奈 倉重 圭史
2	小児の精神的・情緒的発達		齊藤 正人 広瀬 弥奈 倉重 圭史
3	小児の生理的特徴		齊藤 正人 広瀬 弥奈 倉重 圭史
4	小児のう蝕		齊藤 正人 広瀬 弥奈 倉重 圭史
5	小児のと歯周疾患		齊藤 正人 広瀬 弥奈 倉重 圭史
6	歯列・咬合の発育と異常		齊藤 正人 広瀬 弥奈 倉重 圭史
7	小児における歯の外傷		齊藤 正人 広瀬 弥奈 倉重 圭史
8	小児の対応法		齊藤 正人 広瀬 弥奈 倉重 圭史

**【授業実施形態】**

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

**【評価方法】**

出席状況及びレポート、合算で100%

**【教科書】**

授業・実習中に提示する。

**【参考書】**

授業・実習中に提示する。

**【備考】**

外来における実習を含む。

**【学修の準備】**

事前に提示した到達目標に合わせて、関連資料の収集・文献講読をしておくことが望ましい。